

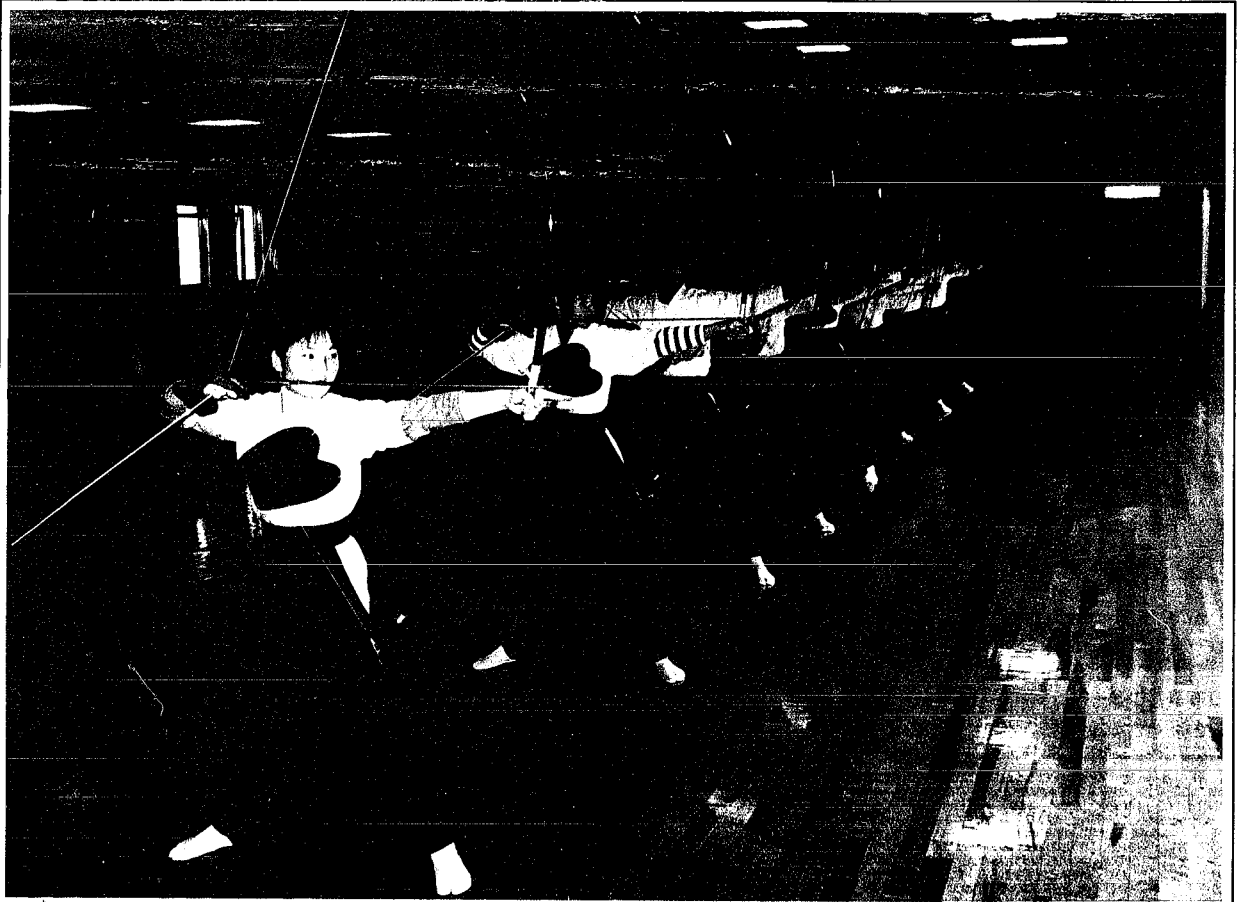
新春
特集

にいがた



NEXT100
これからの100年に向けて

発行日 毎週日曜日 発行所 新潟市役所 〒951 編集 企画部広報課
学校町通1-602-1 印刷 (株)第一印刷所



世代を超え 共に的を射る

矢が一齐に放たれる。ヒューと空を切る音が響きわたり、28位先の體的(かずみまと)に突きささる。射手(いて)は世代を超え、狙うのは共に直径わずか36センチの円だ。集中力と平常心を人一倍要求される。甲矢(はや=初めの矢)を引く時の緊張感、乙矢(おとや=次の矢)をもつ中させた時の満足感は何ものにもかえ難い。日本古来の武道は奥が深い、姿勢がよくなるということもあり、若い人たちにも静かなブームをよんでいる。(写真は鳥屋野総合体育館弓道場でけいこに励む市弓道連盟のみなさん)

次の100年に向けて新たな飛躍を



市長
吉野 元喜

新年のごあいさつ

市民の皆さん、あけましておめでとうございます。新年を迎え、皆さんのご健勝を心からお喜び申し上げます。

昨年新潟市は、市制一〇〇周年という意義深い年を迎えて、数多くの記念事業を実施し、皆さんと共に祝い、そして喜びあい、実りの多い一年でありました。また、これまでも、市民の皆さんの温かいご支援とご協力を賜り、鋭意、進めてまいりました大型プロジェクトも着実に前進し、新市庁舎、西総合スポーツセンターが完成するなど、諸施策を積極的に推進することができました。今年も、一九九〇年、市制一〇一年がスタートする年でありました。この三月には、市民のメッセージを未来に運ぶタイムカプセルの埋設、七月には、夏休みの子どもたちへのビッグプレゼンともなる「マリニピア日本海(新水族館)がオープンいたします。これらを一〇〇周年記念のフィナーレとして、次の一〇〇年に向けての節目としたいと思います。

ただいま、新年度予算の編成作業に取り組んでいるところでありますが、今年も限られた財源のもとで、あらゆる創意工夫を凝らし、生きがいとやすらぎの根幹となる福祉と健康には、より一層きめ細かい施策を講じながら、地域産業の活性化、教育・文化の向上を図り、最重要施策である都市基盤の整備・充実、とりわけ公共下水道の整備に意を注ぎ、活力あるたくましい都市建設、魅力あるまちづくりに全力を傾注してまいります。時代は高度情報化、国際化、高齢化、行政の広域化という流れが進む中において、日本海側の中枢都市を目指し、二十一世紀に向けたまちづくりに大きな役割を果たす、万代橋下流連絡路の建設、鳥屋野海南部開発計画、新潟空港整備、磐越自動車道などの事業についても、国・県と歩調を合わせて、促進を図ってまいります。

そのためにも、私は、新潟の豊かな自然が生かされ、活気ある中にも、ゆとりとやすらぎが感じられる、そんなまちづくりを市民の皆さんと共に進めていこうと決意を新たにしているところです。

どうか、これまでと同様、市民の皆さんのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。年頭にあたり、市民の皆さんのご多幸をお祈りし、ごあいさついたします。

平成二年 元 旦